



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行

市議団
ニュース

ご相談は
お気軽に
市議会議員
福田 明
43-0468
市議会議員
鈴木やす子
42-2462

地元を知る歴史を訪ねる

7月8月、雨情記念館で2つの企画展示

北茨城市歴史民俗資料館（雨情記念館）において、
地元の歴史を知る企画展が2つ開催されています。

風船爆弾

「風船爆弾」は、第二次大戦の末期、和紙とコンニャク糊でつくった直径10メートルにもなる大きな気球に爆弾や高度維持装置を搭載した日本軍の兵器です。「富号試験」あるいは「ふ号作戦」という作戦名で、当時の国家予算の1割を投入した大規模な計画でした。秋から冬に吹く強い偏西

風にのせて、9千発以上が放たれました。放球基地は福島県や千葉県にもありましたが、作戦本部が置かれたのが北茨城の地です。市内の海岸近くには、風船爆弾が運び込まれ、放球されたとする遺跡が残っています。そうした事実を伝える資料の数々が今回展示されています。さらに、アメリカ側で製作された風船爆弾に関する貴重なビデオも放映されています。

城跡を訪ねて

市内に残る城跡は、鎌倉、室町時代の物も多く、崩壊がすすんでいます。そうし



関本町



関南町

飼料米

「水田フル活用」へ、6/25現在、約20名(23名)で作付されています。



たなか、地元の歴史研究家の方による写真など、故郷のいにしえを忍ぶことができる展示です。

*

同館では、所蔵品の整理をすすめながら、雨情についても新たに展示換えをおこないました。当時のアンケートへの回答など、あらためて雨情の人間性にふれることができます。

7月・8月は無休で、期間中、市内在住の方は団体

きびしい北茨城・高萩市内の雇用環境

求人倍率は過去最低の0.22

北茨城市・高萩市の雇用状況が一段と悪化しています。両市を管轄地域とする高萩ハローワークによると、今年5月の雇用状況は過去最低となる落込みで、求人倍率は0.22と、国平均0.44や県平均0.42と比べても約半分しかない状況です。昨年2月時点の求人倍率が0.91であり、この1年3ヶ月の間に約4分の1に急減したことになります。

求職希望が最も多い製造業については、倍率が0.05と極端に少ない状況で、正社員の募集はほとんどな



梅雨姿

磯原駅西の名物、松山さん方のサザエさん。

割引の料金で入館できます。お子さん、お孫さんといっしょにいかがですか。

業保険の受給資格がない人でも職業訓練を受けながら毎月、独身者は10万円、妻帯者は12万円支給されるなどの普及に努めていきたいとしています。

さらに、これから懸念されるのが、来年度の高校生などの就職です。「7月1日から各高校への企業の求人が開始されたが、昨年同期に比べて求人社数は半分に比べて求人倍率は半分。現状では就職できない生徒がでる可能性がある。こうした事態は一番かわいそうなので、ハローワークとしても企業を訪問して求人活動を旺盛におこなっていきたい」と話しています。

日本共産党市議団でも、「派遣切り」にあった人や、就職できずに苦しんでいる人の支援をするための相談活動等にいつそう力を入れて取り組んでまいります。